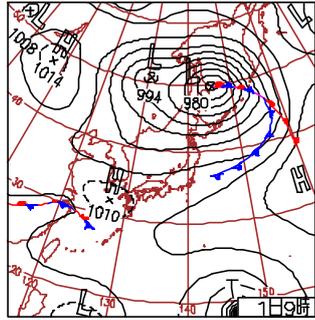


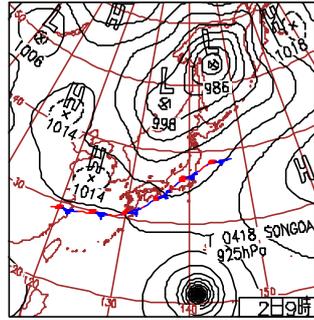
2004年 9月

- ・4日～8日、台風第18号により、各地で強風害。7日には台風上陸。
- ・今年7個目、過去最多。
- ・12日～13日、暖湿流により、高知県で100mm/日を超える大雨。
- ・25日～30日、台風第21号と前線により、三重県・奈良県・四国で豪雨。三重県尾鷲市の総雨量904mm。

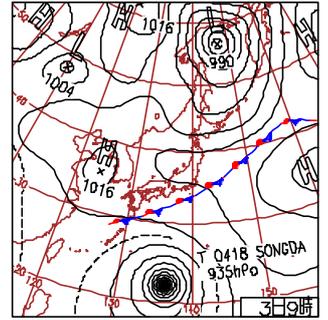
(気象庁予報部予報課)



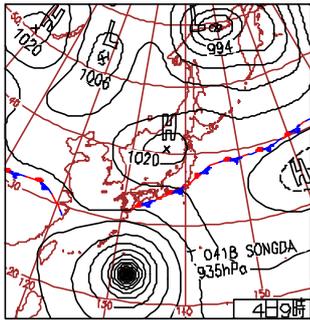
1日(水)浅間山噴火
オホーツク海に台風第16号から変わった発達した低気圧。高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れるが、午後は前線の接近で九州から雨。浅間山噴火。防災の日、各地で防災訓練。



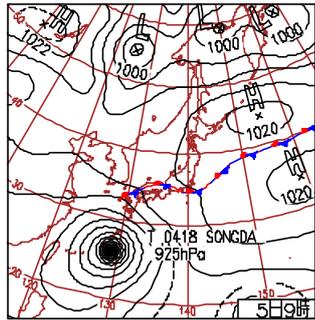
2日(木)本州に前線停滞
停滞前線に沿う東北～九州南部は雨。前線から離れた北海道や九州北部・山陰・関東南部は晴れや曇り。沖の鳥島付近の台風第18号は非常に強い勢力を維持し西北西進。



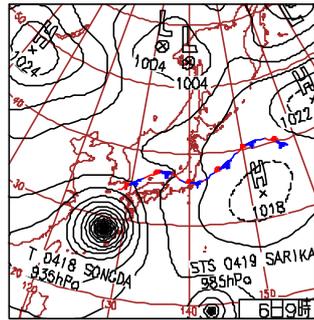
3日(金)最早のヒガンバナ開花
前線は日本の南海上に南下。高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れるが、北海道は寒気の影響で日本海側を中心に雨。静岡市・長野県松本市で平年より13～14日早くヒガンバナ開花。



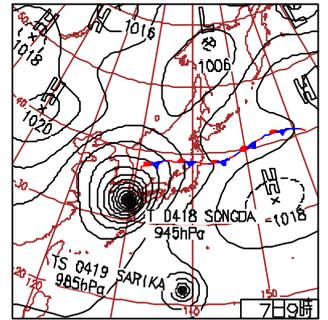
4日(土)関東～近畿 激しい雨
前線に向かって南から暖湿気が入る。一方、上空には寒気が入り大気の状態が不安定。関東～近畿の所々で40mm/hを超す激しい雨。静岡市102mm/h、長野県南木曾町89mm/h。



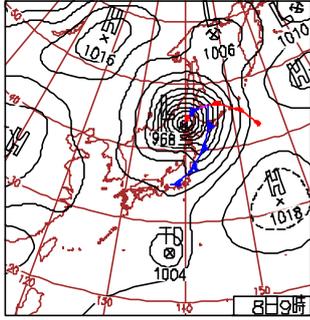
5日(日)台風第19号発生
台風第18号が沖縄本島を通過。沖永良部で最大瞬間風速53.6m/s、最大風速36.7m/sの暴風。紀伊半島沖を震源とする地震で、奈良県・和歌山県で震度5弱、串本町で86cmの津波。



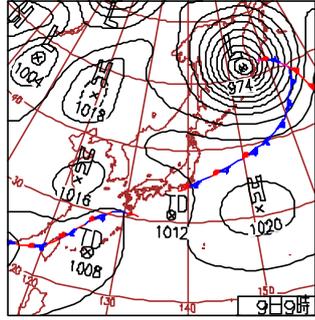
6日(月)九州 局地的豪雨
秋雨前線により東北～西日本は曇りや雨。熊本県・宮崎県は200mm/日を超す大雨。宮崎県諸塚村では45mm/hを伴う358mm/日の豪雨。南西諸島は台風第18号により暴風雨続く。



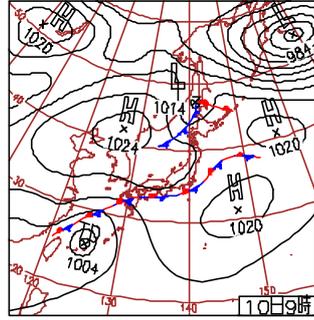
7日(火)今年7個目の台風上陸
台風第18号は長崎市付近に上陸後、日本海を北東に進む。広島市60.2m/s等、各地で最大瞬間風速の記録を更新し、九州～北陸の広い範囲で強風害。台風上陸7個は過去最多。



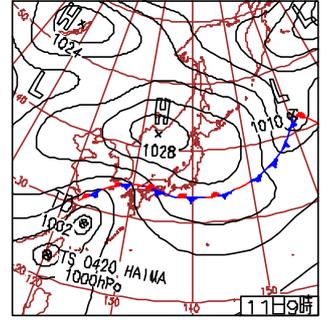
8日(水)台風 猛威振るう
台風第18号は日本海を進み、北海道の西海上で温帯低気圧に変わる。北東日本の日本海側は暴風雨。北海道では、雄武町51.5 m/sなど、各地で最大瞬間風速の記録を更新。



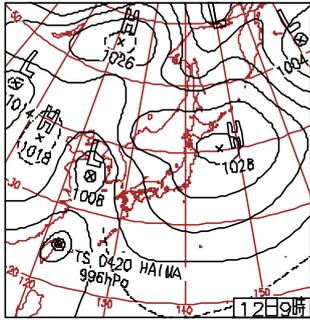
9日(木)北海道 強風続く
台風から変わった低気圧がオホーツク海にあり、周辺の海上は大しけ。北海道えりも町の最大風速22m/s。近畿～関東は晴れ、その他は概ね曇り。大分・新潟でモズの初鳴。



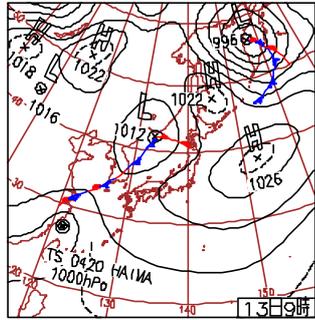
10日(金)前線停滞
前線が本州南岸に停滞し、全国的に曇りや雨。西日本の日本海側は終日雨で、最高気温は平年より3～8度低い。南西諸島は動きの遅い熱帯低気圧により所々で強い雨。



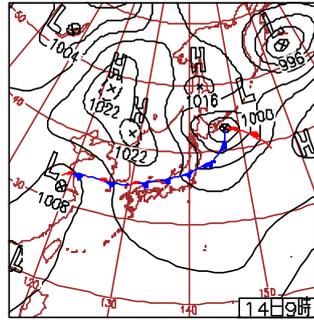
11日(土)台風第20号発生
前線は次第に不明瞭化。ほぼ全国的に晴れるが、九州と紀伊半島の南東斜面は、暖湿気の流れにより一時的に激しい雨。三重県尾鷲市で98mm/hの猛烈な雨。台風第20号発生。



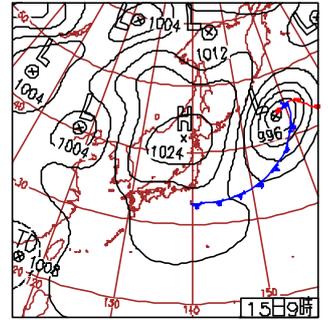
12日(日)高知県 激しい雨
日本の東の高気圧に覆われ全国的に晴れるが、紀伊半島から西の太平洋側は、高気圧の縁に沿って暖湿気が入り、曇りや雨。高知県本川村・馬路村では60mm/hを超える雨。



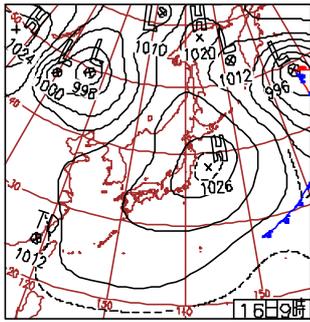
13日(月)高知県 強雨続く
暖湿気の流れが続く高知県では、須崎市67mm/h、中村市65mm/h等、非常に激しい雨。北海道は低気圧の接近で雨。その他は概ね晴れ。北陸・山陰の最高気温は平年より約5度高い。



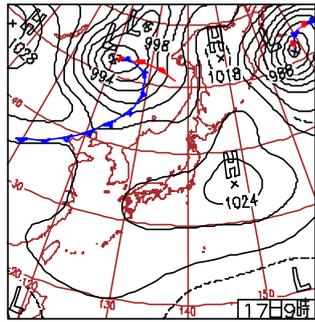
14日(火)浅間山 小規模噴火
北海道は低気圧の通過で雨。東北～山陰は前線の南下に伴い午前中雨。富山県砺波市62mm/h。その他は概ね晴れ。浅間山が9月1日以来の小規模噴火、臨時火山情報発表。



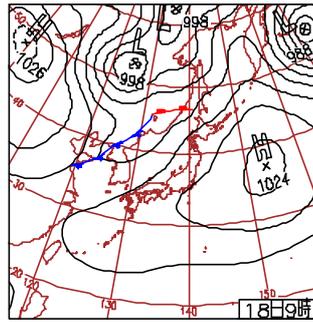
15日(水)西日本 残暑
高気圧に覆われほぼ全国的に晴れるが、西日本や南西諸島では午後、にわか雨や雷雨。最高気温は北日本・関東で平年より低く、西日本では2～5度高い。熊本市34.1度。



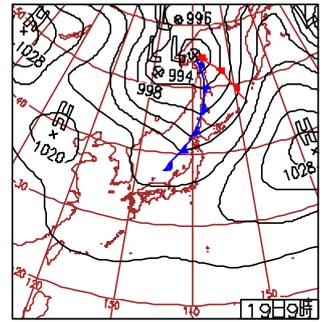
16日(木)高知県西部 大雨
 北・東日本は晴れ。西日本・南西諸島は、高気圧の縁に沿って暖湿流が入り、曇りや雨。高知県は西部を中心に大雨。佐川町の日雨量262mm。大正町では88mm/hの非常に激しい雨。



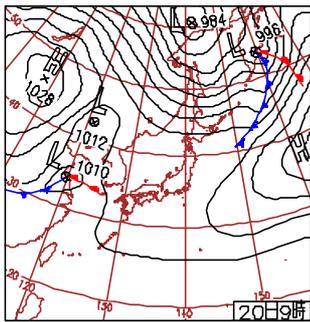
17日(金)関東南部 降灰
 高気圧は東の海上に進み、東日本～近畿が晴れた他は曇り。九州・四国は午後には雨。関東上空の北西風により、浅間山の火山灰が関東へ。東京で1982年以来の降灰を観測。



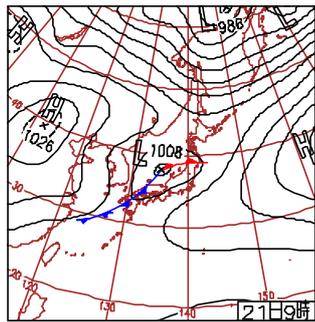
18日(土)浅間山 小噴火続く
 北海道の一部と沖縄で晴れの他は、気圧の谷の影響で全国的に曇りや雨。浅間山は9月1日以降11回目の小噴火。火山性地震が多発。岐阜市で真夏日の年間日数84日、タイ記録。



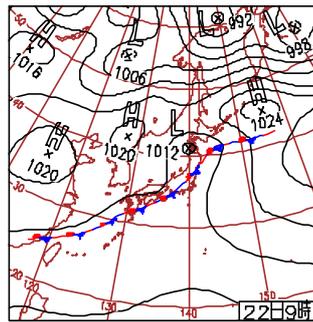
19日(日)熊本 真夏日100日目
 北陸から北の日本海側や北日本は寒冷前線の通過により雨。その他は高気圧に覆われ、概ね晴れて厳しい残暑。最高気温は熊谷市32.9。熊本市は今年100日目の真夏日。



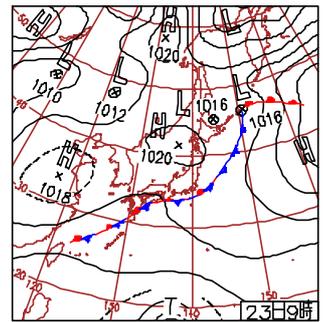
20日(月)東日本 曇り空の彼岸
 日本付近は弱い気圧の谷。中国・四国以西は概ね晴れるが、その他は曇り。東日本は所々で雨が降る曇り空の彼岸。大阪市と兵庫県豊岡市で真夏日の年間日数記録を更新。



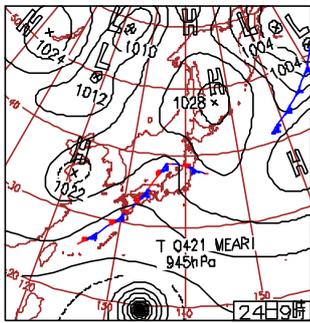
21日(火)東京 真夏日の最多記録
 日本海の低気圧の影響で、日本海側や北日本は曇りや雨。岐阜県恵那市で45mm/h。その他は晴れ。東京は今年68日目の真夏日となり、年間最多記録を更新。台風第21号が発生。



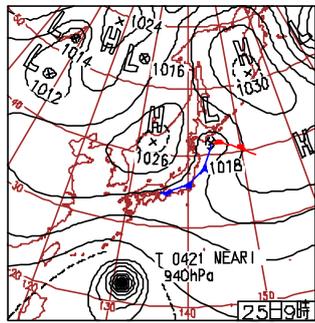
22日(水)関東 大気不安定
 低気圧や前線の影響で、北日本と日本海側は曇りや雨。関東以西の太平洋沿岸と沖縄は概ね晴れ。関東は午後から大気の状態が不安定となり、埼玉県久喜市で48mm/hの激しい雨。



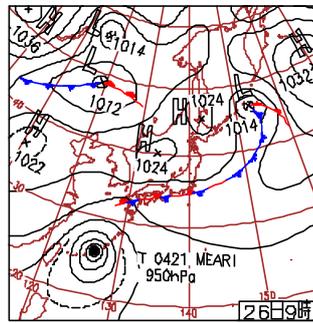
23日(木)中国～九州 気温低め
 本州南岸に前線が停滞し、九州・中国・四国は雨。北日本は概ね晴れ。その他は曇り。西日本の最高気温は平年より低く、広島市は約6 低い20.7、10月下旬並。



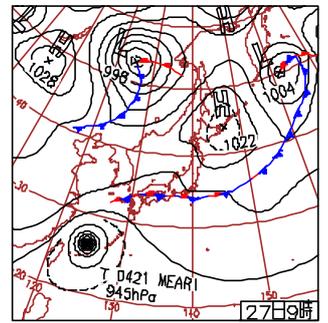
24日(金)三重県 猛烈な雨
 前線に向かって暖湿気が入り、前線活動が活発化。西日本を中心に所々で雷雨。三重県亀山市で89mm/hの猛烈な雨。最高気温は北陸で高く、新潟市は平年より約7 高い31.3。



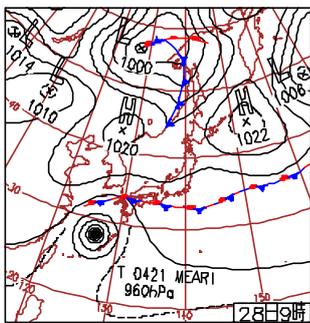
25日(土)関東北部 激しい雨
 低気圧や前線の通過に伴い、北・東日本は雨。関東北部は夕方から激しい雨となり、栃木県真岡市で75mm/h。沖縄は台風の接近により雨。その他は概ね晴れて気温上昇。



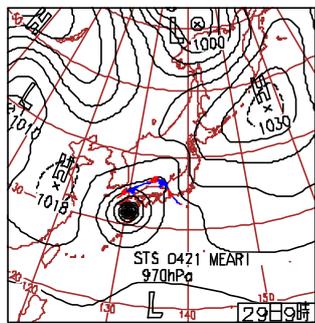
26日(日)沖縄 暴風域に
 北日本は高気圧に覆われ晴れ。東・西日本は秋雨前線の影響で曇りや雨。台風第21号は速度を落としながら進み、沖縄本島・石垣島は暴風域に。那覇市の最大瞬間風速35.6m/s。



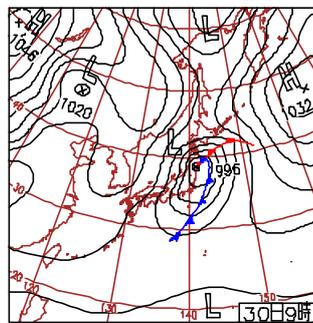
27日(月)沖縄で台風ほとんど停滞
 台風第21号は久米島の西でほとんど停滞。沖縄近海は7mを超える大しけ。北海道は高気圧に覆われ晴れ。東北～西日本は前線の影響で曇りや雨。三重県志摩市で日雨量191mm。



28日(火)前線活発化
 台風第21号の北上に伴い、前線の活動が活発化。紀伊半島や四国の一部では、夕方から100mm/3hを超える大雨。三重県宮川村では86mm/hの猛烈な雨を伴い115mm/3h。



29日(水)紀伊半島・四国 豪雨
 台風第21号は鹿児島県に上陸後、四国を横断。台風と前線により四国・三重県・奈良県で300mm/日を超える豪雨。三重県尾鷲市の日雨量741mm。三重県・愛媛県は被害甚大。



30日(木)東日本以西 台風一過
 台風第21号は東北地方で温帯低気圧化。北日本や北陸は雨。東北北部は100mm/日を超える大雨で、岩手県種市町では229mm/日。関東以西は午後から台風一過の晴天。